

大山崎町福祉団体研修所貸付プロポーザル 採点結果表

大項目	評価項目	評価の観点	確定点	
			A	B
1. 事業者の基本姿勢・実績・事業継続性	障害福祉に対する基本姿勢	利用者本位、意思決定支援、社会参加及び地域生活の継続を重視しているか	12	9.6
	障害福祉事業等の実績	就労継続支援B型、地域活動支援センターその他の障害福祉事業の実績があるか		
	事業実施体制	管理者、サービス管理責任者、職業指導員、生活支援員等の確保・配置が見込まれるか		
	本事業への理解	地域活動支援センターの廃止、既存利用者及び職員の状況を理解しているか		
	法令遵守・適正運営	適正な運営、虐待防止、事故防止等の法人としての体制があるか		
2. 利用者受入れ・移行支援	受入れの具体性・確実性	受入れ時期、手順及び定員との関係が具体的か	18	15
	本人の意向確認	利用者本人に分かりやすく説明し、意思・希望を確認する方法があるか		
	個別の移行支援	面談、見学、体験利用、アセスメント等が具体的か		
	支援の継続性	現在の活動、人間関係、通所方法、生活リズム等に配慮しているか		
	受入れ後の定着支援	利用開始後の面談、フォロー及び個別支援計画の見直しがあるか		
	家族・関係機関との連携	家族、相談支援事業所、医療機関及び行政等との連携方法が明確か		
	受入れ困難時の対応	受入れ困難時の説明、代替支援及び関係機関との調整方法があるか		
3. 職員の受入れ	受入れの基本方針	現職員の雇用又は採用機会を確保する方針が明確か	12	10.2
	受入れ人数・時期・方法	何人を、いつ、どのような手続で受け入れるか具体的か		
	雇用条件の透明性	雇用形態、給与、勤務時間、休暇、社会保険等の説明が明確か		
	経験・専門性の活用	現職員の利用者理解や支援経験を活用する計画があるか		
	研修・配置・労務管理	B型事業に必要な研修、職員配置及び労務管理が適切か		
	受入れ困難時の対応	採用に至らない場合の説明、相談及び情報提供が適切か		
4. 運営・支援計画	運営方針・事業内容	B型事業の目的に沿った具体的な運営方針か	13.6	12.8
	作業・生産活動	利用者の特性、地域性及び施設条件に適した作業内容か		
	個別支援計画	アセスメント、目標設定、支援、評価及び見直しが適切か		
	人員配置・専門性	指定基準を踏まえた人員配置及び職員の専門性確保があるか		
	健康・生活支援	体調、通院、休憩、生活リズム等への配慮があるか		
	就労・社会参加支援	一般就労、他サービスへの移行及び社会参加への支援があるか		
	開設準備・事業開始工程	指定申請、改修、採用、利用契約等の工程が明確か		
5. 収支計画・経営安定性	事業収支の妥当性	定員、利用率、報酬、工賃及び経費の見込みが合理的か	9	9
	資金計画・財務基盤	開設費用、運転資金及び法人の財務基盤が十分か		
	収入確保の方法	障害福祉サービス報酬、作業収入等の見通しが妥当か		
	支出管理	人件費、光熱水費、修繕費、保険料等の見積りが適切か		
	経営リスクへの対応	利用率低下、職員不足、作業収入減少等への対策があるか		
	事業継続・終了時の対応	事業継続困難時の行政への報告及び利用者支援があるか		
6. 地域連携・地域貢献	関係機関との連携	行政、相談支援事業所、医療機関、就労支援機関等との連携が具体的か	4.5	3.9
	地域との関係づくり	地域住民、自治会、企業、学校等との交流・協力があるか		
	地域への情報発信・理解促進	障害福祉への理解促進、事業所の情報公開等に取り組むか		
	地域貢献の具体性・継続性	一時的でなく、継続的な地域貢献となっているか		
7. 貸付料	貸付料	据置期間の設定の有無	1.4	3
合計			70.5	63.5